石央商工会

会長名：田中　昌昭　　会員数：645名（R3.4.1現在）
住　所：〒697-0121
島根県浜田市金城町下来原1409-2
TEL：0855-42-0070　FAX：0855-42-1783
URL：http://seki-ou.shoko-shimane.or.jp/

萩・石見空港に設置された同社の作品『高津川の春』

組子制作風景（組子部門スタッフ8名：平均年齢32歳）

経営支援

伝統技術を活かした新事業展開！

㈲吉原木工所は昭和33年に先々代が創業した浜田市三隅町にある木製品製造会社。

長年、地元工務店からの建具工事受注を中心とした経営であったが、公共工事の減少や景気低迷に加え、ライフスタイルの変化により、経営環境は厳しさを増していました。そのような中、現代表取締役である吉原敬司氏が修行先での習得技術を活かし、「組子部門」を立ち上げました。

商工会では、「組子部門」の事業化に向け、平成22年の経営革新計画認定に始まり、「しまね地域資源産業活性化基金助成金」を活用した販路開拓支援、「ものづくり補助金」による設備導入、「持続化補助金」等各種補助金や専門家派遣事業等を活用して伴走型支援を行ってきました。

平成25年のオリジナル商品「リビング障子」のグッドデザイン賞受賞を契機に、一般住宅だけでなく商業施設やリゾートホテルの内装に採用されるようになり、現在では同社の事業の中心に成長しています。

そして、更なる事業拡大に向け、新工場の建設が現在進行中です。

地域産業振興

温泉療養地としてブランド化を目指す！

令和2年度に「商工会地域振興活動強化事業」を活用して取り組んだ「美又温泉ブランド化事業」は、島根県が推進しているヘルスケアビジネスの一環として、美又温泉を温泉療法地としてブランド確立し、他温泉地区との差別化を図る目的で実施しました。

（一社）日本温泉気候物理医学会から推薦された、温泉療法専門医の保崎泰弘氏（広島逓信病院副院長）に、「温泉療法専門医から見た美又温泉成分等考察書」を作成いただき、それを元に作成した「パンフレット・ポスター」及び「温泉水ペットボトル」を、広島の旅行エージェント100社などに配布周知しました。

この事業により、これまで十分にPR出来なかった泉質について、医学的根拠をもとにPR出来るようになりました。

令和3年度以降は、各温泉施設において温泉療法に沿った入浴方法の紹介や施設整備に取り組み、湯治客等の受入体制を築くことで温泉療法地としてのブランドを確立し、宿泊客数及び周辺地域への入込客数の増を目指しています。

美又温泉足湯は24時間365日いつでも利用可

本事業で作成したパンフレット『美又温泉のヒミツ』